

くずし字を学んで歴史をより楽しく

枚方宿鍵屋資料館で「洞ヶ峠の日和見」に関する連続講座

◎チラシ・写真(2ページ目に掲載)あり

くずし字を学んで江戸時代の読本『絵本太閤記』から、歴史の一場面「洞ヶ峠の日和見」を楽しむ連続講座を7月～9月に枚方宿鍵屋資料館(堤町10-27)で開催する。「洞ヶ峠の日和見」とは本能寺の変のあとに起こった明智光秀と羽柴秀吉の戦い「山崎合戦」で、大和の戦国武将・筒井順慶がその動向を傍観したとされる出来事のこと。一般的には傍観していたとして知られる順慶だが、史実では洞ヶ峠には出陣せず、日和見していたわけではない。連続講座では『絵本太閤記』内で、このエピソードがどのように描かれているのか、くずし字専用の辞書を使いながら読み解いていく。

★『絵本太閤記』は大坂の戯作者・武内確齋が大坂の挿絵師・岡田玉山と組んで出版した一連の読本(小説)の一つで、寛政9年(1797年)に初編が刊行された。同読本内では本能寺の変の後、光秀が枚方市と八幡市の境目にあたる洞ヶ峠に陣する筒井順慶へ酒や肴(さかな)を贈る場面が描かれている。

★受講者には、それぞれ2種類の専用の辞書(くずし字解説辞典、くずし字用例辞典)を貸し出す。「専用の辞書を2種類用意できるのは全国でも珍しい」と同館の職員は話す。

●日程(時間は全て午後2時～3時30分を予定)

7月コース	8月コース	9月コース
① 7月8日(木)	① 8月4日(水)	① 9月8日(水)
② 7月15日(木)	② 8月11日(水)	② 9月15日(水)
③ 7月22日(木・祝)	③ 8月18日(水)	③ 9月22日(水)
④ 7月29日(木)	④ 8月25日(水)	④ 9月29日(水)

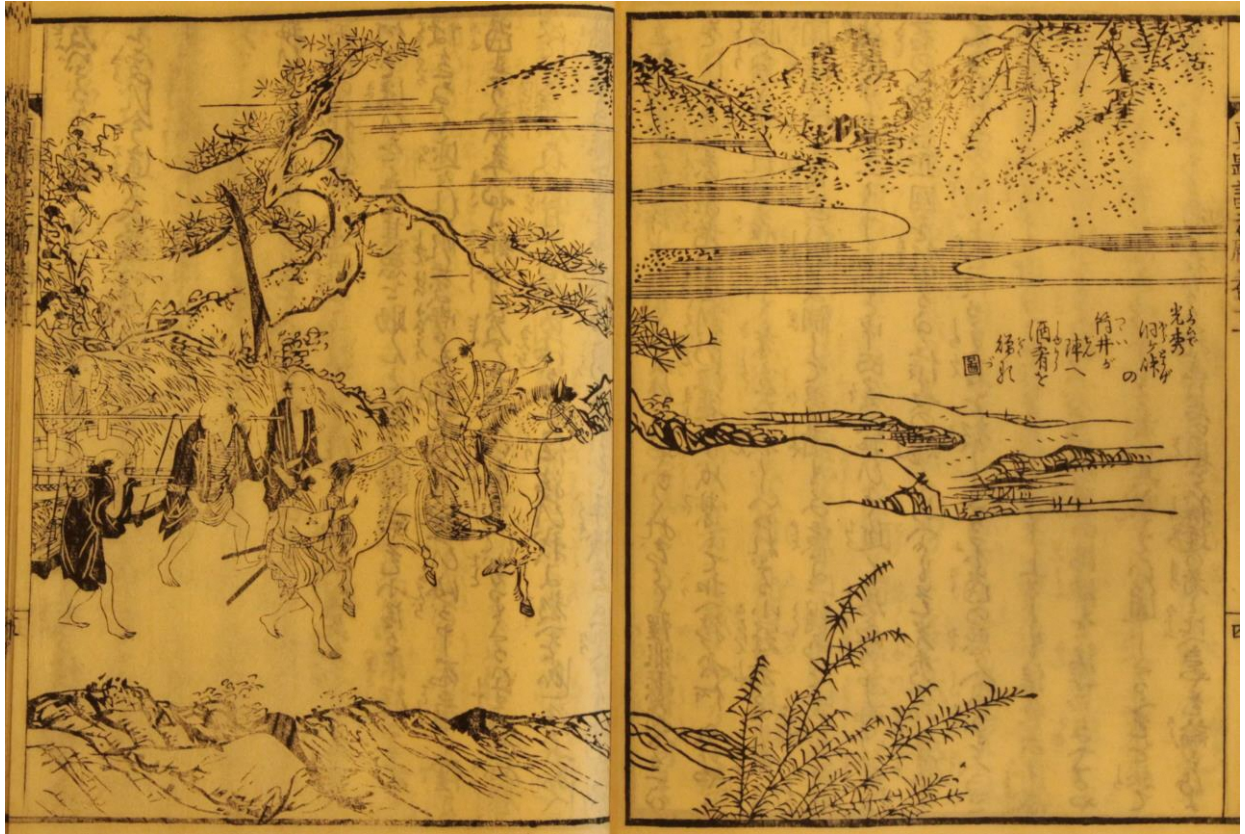
*全コース同内容。

*先着順。申込状況によって日程調整をお願いする場合がある。

- 募集人数 各コース先着12人(ただし4回連続の受講が必要)
- 場所 枚方宿鍵屋資料館別棟2階大広間
- 受講料 1回100円(別途入館料大人200円必要)×4回分
- 持ち物 筆記用具(辞書は資料館で用意します)
- 申し込み 電話で枚方宿鍵屋資料館へ

<お問い合わせ>

市立枚方宿鍵屋資料館 ☎・FAX:072-843-5128



『絵本太閤記』より「光秀洞ヶ峠の筒井が陣へ酒肴を贈る図（枚方市所蔵）」

◆7月コース

2021年7月 8日(木)
15日(木)
22日(木)
29日(木)

◆8月コース

2021年8月 4日(水)
11日(水)
18日(水)
25日(水)

◆9月コース

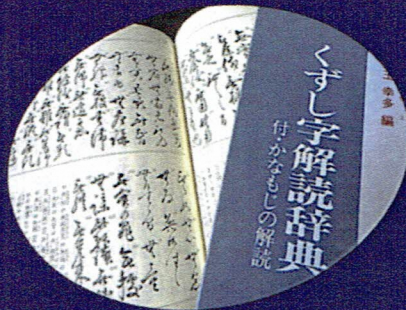
2021年9月 8日(水)
15日(水)
22日(水)
29日(水)

【時間】 14:00～15:30

※4回連続で受講できる方。
※講座は全て同じ内容です。

初めて古文書にふれる方向け

くずし字に 親しむ

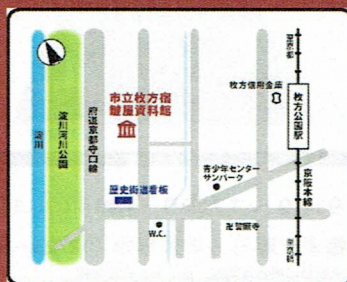


くずし字解読辞典など
専用の辞書の
使い方を学びながら
くずし字で書かれた
史料を解読する
人気の講座！

市立枚方宿鍵屋資料館

〒573-0057 枚方市堤町10-27

072(843)5128



AM9:30～PM5:00 火曜日休館
入館料 大人200円 小中学生 無料

『絵本太閤記』にみる明智光秀と

「洞ヶ峠の日和見」

【参加費】

各回**300円**(入館料・資料代込)

【持ち物】 筆記用具

※辞書はご用意いたします。

【定員】 各コース 先着**12名**

【申込み】 電話受付

7月コース **6/2(水)9時から**

8月コース **7/1(木)9時から**

9月コース **8/1(日)9時から**

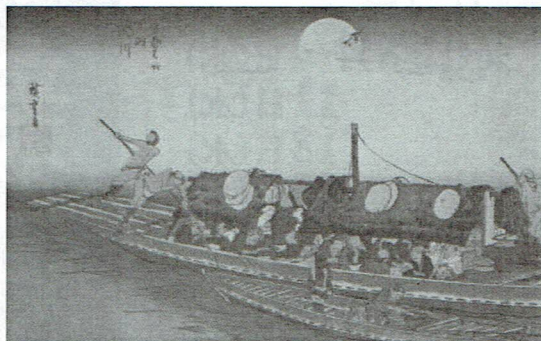
【お願い】

新型コロナウイルスを始めとする
各種感染症予防のため、特段の
事情が無い場合はマスクの着用
手指消毒・検温にご協力ください。
館内では密を避け、大きな声での
会話はご遠慮ください。



枚方宿 ひらかたしゆく

江戸時代、京都と大坂を往来する手段はふたつありました。ひとつは「京街道」「大坂街道」と呼ばれた街道をゆく方法、もうひとつは淀川を船で移動する方法です。枚方は京都大坂の中間あたりに位置し、街道の貨客輸送の中継地として「枚方宿」が置かれました。また、淀川往来の旅客船や貨物船の船着場も設けられ、水陸交通において重要な場所となっていました。この枚方宿で営業をしていた宿屋のひとつが「鍵屋」です。



歌川広重「淀川名所之内 淀川」(枚方市教育委員会所蔵)



鍵屋全屋

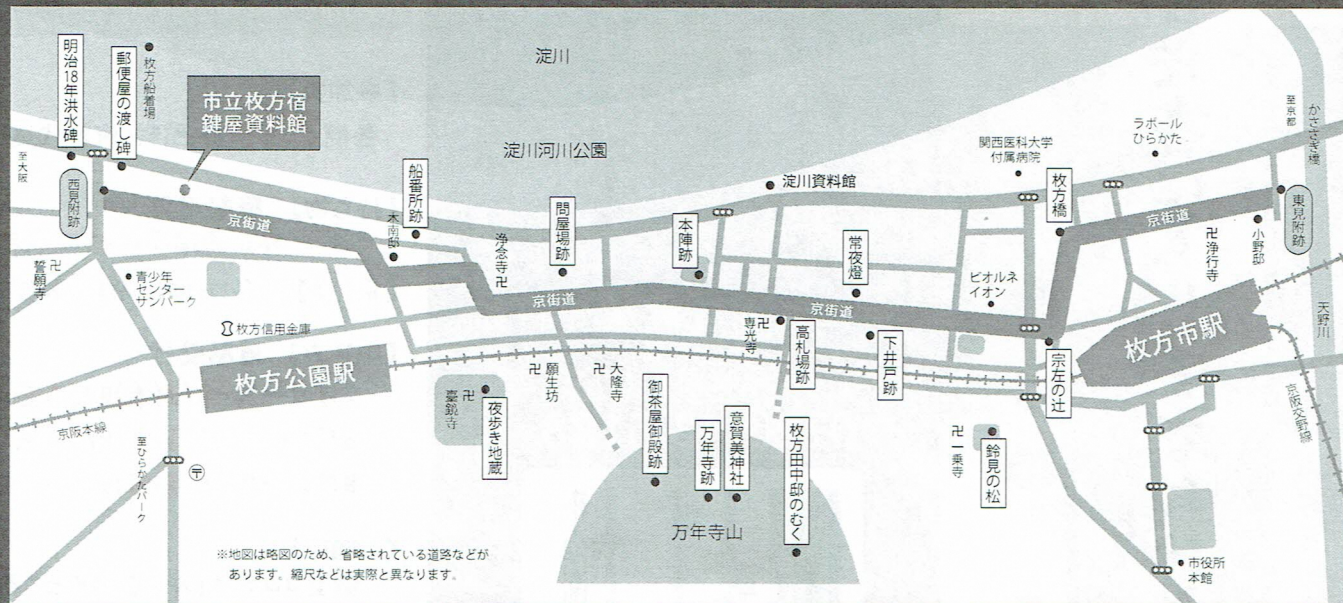
鍵屋 かぎや

「鍵屋」は料理旅館・料亭を営んでいましたが、平成9(1997)年に廃業。平成13(2001)年に「市立枚方宿鍵屋資料館」として開館しました。「鍵屋主屋」は江戸時代後期の町家構造を残しており、枚方を代表する歴史的建造物であることから枚方市の有形文化財に指定され、また鍵屋敷地は史跡に指定されています。

当館は枚方宿の歴史を伝える資料館として、歴史資料や出土遺物・民俗資料、模型などを展示しています。また建物も見どころのひとつで、別棟2階の大広間をはじめ、館内は料理旅館・料亭時代のもてなし文化を感じさせるしつらえを残しており、歴史と文化を学ぶ場所として活用されています。

枚方宿歴史散策 MAP

旧枚方宿・京街道周辺にはたくさんの史跡・旧跡があり、古い町家がいくつも残されています。かつての宿場町の街並みを想像しながら散策してみましょう。



※地図は略図のため、省略されている道路などがあります。縮尺などは実際と異なります。

市立枚方宿鍵屋資料館

〒573-0057 大阪府枚方市堤町10-27
TEL/FAX 072-843-5128
URL <http://kagiya.hirakata-kanko.org/>

開館時間 9:30～17:00 *入館受付は16:30まで

休館日 毎週火曜日・年末年始(12/29～1/4)
*祝日の場合は開館、翌平日が振替休館

入館料 一般 200円 / 中学生以下 無料

アクセス

電車

京阪本線「枚方公園駅」から西へ徒歩5分

自動車

近隣のコインパーキングをご利用ください。